

# 貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	3,135,581	<b>流動負債</b>	2,513,707
現金及び預金	717,770	買掛金	765,487
受取手形及び売掛金	2,020,789	1年内返済長期借入金	153,824
商品	380,289	未払金	1,407,325
その他	16,731	未払消費税	32,667
<b>固定資産</b>	882,288	未払法人税等	99,631
<b>有形固定資産</b>	4,608	ポイント引当金	4,962
工具器具備品	2,230	その他	49,810
リース資産	2,378	<b>固定負債</b>	282,034
<b>無形固定資産</b>	563,240	長期借入金	280,184
ソフトウェア	535,348	リース債務	1,850
ソフトウェア仮勘定	27,892		
<b>投資その他の資産</b>	314,439		
破産更正債権等	14,128		
関係会社株式	100,000		
保証金	179,984		
長期繰延税金資産	33,787		
その他	667		
貸倒引当金	△ 14,128		
		<b>負債合計</b>	2,795,742
		<b>純資産の部</b>	
		<b>株主資本</b>	1,222,127
		資本金	55,000
		利益剰余金	1,167,127
		利益準備金	13,750
		その他利益剰余金	1,153,377
		繰越利益剰余金	1,153,377
		<b>純資産合計</b>	1,222,127
<b>資産合計</b>	4,017,869	<b>負債純資産合計</b>	4,017,869

(注) 1. 金額は千円未満を切捨てて表示しております。

2. 当期純利益 643,976 千円

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法によっております。

##### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

但し、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりです。

工具器具備品 4年～5年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

##### ③ リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数として、残存価格を零とする定額法を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数

A種種類株式 1株

3. 関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	株式会社 オールアバウト	（被所有） 直接100.0	役員の兼任 資金の借入	資金の借入（注）	121,817	1年内返済長期借入金	153,824
						長期借入金	280,184
				連結納税による個別帰属	235,559	未払費用	235,559
				利息の支払	4,357	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注）資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

4. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 1,222,127,907円00銭
- (2) 1株当たり当期純利益 643,976,407円00銭

以上